

食料環境科

食と地域環境を創造する

男女共学40名

学科の目標

食品系統では食品加工・分析の知識や技術を習得させ、環境系統では森林や農地などの環境保全技術を習得させ、それぞれのスペシャリストを育成する。

食品系統

将来食品関連企業で働く人を育てます。食品成分分析や衛生についての基礎的な内容を学びます。微生物（乳酸菌・酵母菌など）の活用について学ぶとともに、食品の開発などにも取り組みます。



環境系統

将来環境（建設業・林業）や土木関連の分野で活躍できる人を育てます。測量や緑地公園・庭園などの施工・管理などを学びます。土木に関する国家試験の資格取得も可能です。



特徴ある主な科目

学年	系統	共通科目	系統毎
1年	共通科目	●家庭総合 ●農業と環境 ●農業と情報 ●総合実習	
2年	食品 環境	●家庭総合 ●総合実習	食品化学 食品製造 食品流通 農業土木施工 測量 森林科学
3年	食品 環境	選択授業 A群 ●農業簿記 ●水環境 ●ファッション造形基礎 B群 ●生物活用 ●造園植栽 ●保育基礎	●課題研究 ●総合実習 食品製造 食品微生物 農業土木設計 農業土木施工

2年

「農業土木施工」で農業土木の施工（土工、コンクリート工、基礎工、植栽など）と管理を学びます。

「食品化学」で食品の成分分析や衛生検査などを学習して、食品製造に応用していきます。

3年

「農業土木設計」で環境との調和に配慮した農業土木事業の計画と設計を学び、土木構造物の特質を学習します。

「食品製造」「食品微生物」で食品の加工法、貯蔵法、酵素（発酵）や酵母の利用を学習します。